

バイオ ディーゼル燃料 利用促進セミナー 2018



と き : 平成30年3月23日 (金) 14:00~16:25

ところ : 旭川市民文化会館 第2会議室 (旭川市7条通9丁目)

参加費 : 無料 (どなたでもご参加いただけます)

プログラム (予定)

14:05~15:05

講演 「エコマーク制度と環境経営
~ B D F のエコマーク商品化」

講師 平田 ゆり恵 氏

(公財) 日本環境協会エコマーク事務局

15:15~15:35

事例紹介1 「北海道産 B D F のエコマーク取得と利用拡大の取組について」

爲廣 正彦 氏 (株) エコ E R C 代表取締役社長

15:35~15:55

事例紹介2 「旭川市における廃食用油の回収・資源化の取組について」

関守 裕基 氏 旭川市環境部クリーンセンター

15:55~16:15

事例紹介3 「当別町における B D F 利用の取組について」

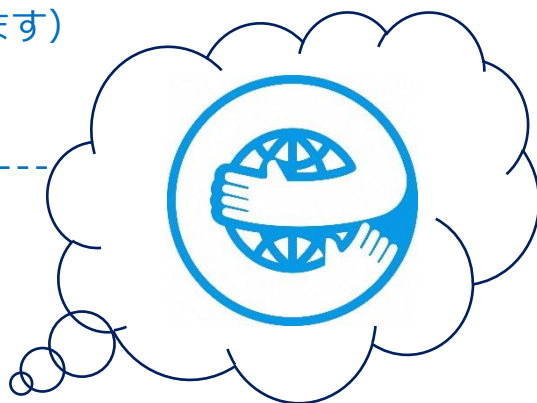
下段 寿之 氏 (有) 下段モーターズ代表取締役会長

16:15~16:25

質疑応答

* 「BDF」は有限会社染谷商店の登録商標です

主 催 / 北海道
協 力 / 北海道バイオディーゼル研究会
後援(予定) / 国土交通省北海道開発局、旭川市、一般社団法人旭川建設業協会



使用済みの植物性食用油からつくられる「バイオディーゼル燃料」。

バイオディーゼル燃料の原料である植物が成長時に二酸化炭素を吸収することから、温室効果ガスの削減にも効果があり、軽油の代替燃料として全国的に普及してきました。

また、家庭の「ゴミ」がエネルギーになることから、地域での取り組みもすすんでいます。

今回のセミナーでは、昨年8月に廃食用油を使用したバイオディーゼル燃料の認定基準が制定されたエコマークの制度と、エコマーク商品の使用が企業の環境経営にも役立つことをご講演いただきます。

また、いち早くエコマークの認定を取得した道産バイオディーゼル燃料や、地域の足であるコミュニティバスにバイオディーゼル燃料を利用している事例などについても紹介いただき、「環境経営」と「地域での取り組み」の両面から、バイオディーゼル燃料利用の意義について考えます。

アクセス



会場には駐車場がありません。
旭川市7条駐車場又は付近の駐車場のご利用、
若しくは公共交通機関でのご来場をお勧めします。

お申し込み方法

- ファクシミリ…下の欄に参加される方のご所属、お名前、電話番号/E-mail アドレスをご記入の上、切り取らずにご送信ください。
- E-mail…参加される方のご所属、お名前、電話番号/ E-mail アドレスをご送信ください。
- お申し込み締め切り…**3月19日(月)**

お申し込み先

北海道環境生活部環境局循環型社会推進課バイオマスグループ

ファクシミリ：011-232-4970 E-mail：kansei.kanhai1@pref.hokkaido.lg.jp

お問合せ 電話：011-204-5334 (平日8:45～17:30)

所属(団体名等)	名前	電話番号/ E-mail アドレス
		☎ E-mail
		☎ E-mail
		☎ E-mail

本セミナーのお申込みにあたり提供いただいた個人情報は、北海道個人情報保護条例に基づき適切に取り扱うとともに、本セミナーの参加者数の把握と名簿作成、本セミナーに関する連絡以外には使用しません。